

ふれあいの橋の会

REPORT よなご

訪問日 2025年8月7日(木) 14:00~15:20

訪問先 グループホームはたがさき 米子市旗ヶ崎 6-2-57

出席者 【委員】 田平 敏雄、名越 光義、三島 峰子

【よなごエリア】 有澤 祥子(グループホームはたがさき 管理者)

【法人本部】 荒井 祐二(監 事)



今回の「ふれあいの橋の会」は、2023年4月に事業を開始した「グループホームはたがさき」を訪問しました。他法人が有料老人ホームとして運営していた施設をこうほうえんが購入し、グループホームに転用し運営しています。広い駐車場は、全面アスファルトで覆われているため、樹木の植栽ができないことが課題となっています。内浜産業道路沿いで、中海から至近距離に位置しています。8月9日・10日は、「第52回米子がいな祭」の開催が予定されていました。





荒井監事：本日は、早朝の雷雨で目が覚めた人も多かったかと思います。久しぶりの雨で日野川の取水制限も緩和されるのではと期待しています。では、有澤管理者から「グループホームはたがさき」の近況を報告してください。

有澤管理者：一昨年4月に開設し、3回目の夏を迎えています。コロナも落ち着き、入居者の皆さんは、日々穏やかに過ごされています。この施設は、グループホームかわさき（1ユニット）の建物の老朽化と他法人が運営する有料老人ホームの購入に伴い、新たに1ユニットを加え、**2ユニット（18名）のグループホーム**として事業を開始しました。かわさきを利用されていた9名は全員移っていただきました。その内1名が看取り対応していましたが、6月に逝去されましたので新たに1名の入居者を迎えました。グループホームは、自炊が原則ですが、昼・夕食はレストラン・アザレアコートからの食材提供を受け、調理した食事を提供しています。朝食は、職員が買い物に出かけ調理しています。月2回は、職員が腕を振るって行事食を提供しています。また、ご家族と一緒に、おでんを作ったこともあります。勤務体制の特色では、**週休3日制を導入**しています。1日9～10時間勤務で調整し、月13日の休みになっています。軌道に乗るまでは不安でしたが、自宅での用事もできると、職員から喜ばれています。

荒井監事：昨日は、「夏まつり」を開かれたと思いますが、どうでしたか。

有澤管理者：室内と玄関先を会場に、13：30～15：00の時間帯で開きました。かき氷や飲み物を用意し、ゲームなどに入居者、ご家族、職員が一緒になって楽しみました。

田平委員：コロナは落ち着いたと思いますが、先日、山陰労災病院に行きましたら、再び面会制限をしていました。まだ感染が広がっているのでしょうか。

有澤管理者：ここでは感染者もないので、マスクの着用を義務付けていません。

荒井監事：駐車場が全てアスファルト舗装され、木陰がありませんが、どのような対策をしていますか。

有澤管理者：プランターに草花を植え、四季を感じていただくようにしています。法人本部でも検討いただいていますので、期待しています。また、道路から施設までの距離があるため、大きな看板を設置していただいています。看板に夜間照明をつけるよう準備しています。



《見学後》

荒井監事：米子がいな祭の開催日が近づいています。花火大会は、中海で実施されますので、よく見えるのではないですか。

有澤管理者：周辺に建物が多く、見えにくいです。入居者は、家族が連れて行かれる場合があります。

名越委員：風呂の燃料は、ガスですか。

有澤管理者：ボイラーですから、灯油です。

田平委員：浴槽でのレジオネラ菌の発生が問題になりますが、検査はどうされていますか。

有澤管理者：循環式浴槽などでは、定期的な検査が義務付けられていますが、ここでは毎回新しい湯に交換していますので、検査の必要はありません。

名越委員：2階のホールで皆さんが風船遊びをされていました。男性が中に入っておられ、楽しそうにされていました。男性は、仲間になるのに抵抗があると聞きます。

有澤管理者：入居当初は、レクリエーションの時間帯は一人でおられることが多く、溶け込むのに時間が必要でした。

名越委員：職員の皆さんの声掛けなど、努力のたまものです。

有澤管理者：現在、男性は2階に2名入居されています。要支援2から入居でき、平均介護度2.6、最高齢者は97歳です。

名越委員：家族がいない人は、いませんか。

有澤管理者：1名おられます。

名越委員：一人になっても面倒を見てくれる施設があり、いい時代になりましたね。

有澤管理者：トイレ付きの個室で、一人で暮らすイメージもありますが、グループホームの長所である集団生活の意義を感じ取っていただきたいと考えています。できる人は、洗濯物をたたむ作業などを手伝っていただいています。

名越委員：食事は施設で準備されますが、お菓子が食べたいという人があると思います。個人的に必要なもの、欲しいものはどうされていますか。



有澤管理者：隣りにドラッグストア・ウエルネスがありますので、職員が同伴して買い物に行きます。

名越委員：入居者のお金の管理は、どうされていますか。

有澤管理者：以前は 3～5万円程度を事務所に預ける人がいましたが、トラブルの原因になりますので、預からないようにしています。おむつや薬など支払う必要がありますが、口座振替をされるようお願いしています。

名越委員：身元保証人がいない人は、どのような対応をしていますか。

有澤管理者：司法書士などの後見人で対応されています。グループホームやデイハウスは、管理者が事務を兼務していますので、細心の注意が必要です。

三島委員：ボランティアや実務研修で、高校生などが訪問されると思いますがどうですか。

有澤管理者：境港総合技術高校の福祉科の生徒が研修で来苑しますが、公共交通機関を利用する場合、遠くて不便という声を聴きます。親に送迎してもらう場合もあります。

三島委員：入居者の皆さんは、介護度も異なり、病気を持っている人もあるでしょう。職員の皆さんは、それぞれの状態を把握しながら対応されていると思います。本当に有難うございます。

田平委員：昨夕のテレビで、医者が言っていました。「タベのご飯は、何だったかなという話なら大丈夫です。タベはご飯を食べていないと言い出したら、連れてきてください」とのことでした。

有澤管理者：人はそれぞれ違います。私たちは、ご利用者一人ひとりに寄り添い、質の高いケアに心掛けていきたいと思っています。

荒井監事：次回は **9月3日（水）14：00～** **介護老人福祉施設きんかい幸朋苑**を予定しています。

